山陽工業株式会社（卸売業）

日本列島が活躍の舞台です
山陽工業株式会社

新本社棟（2026年5月完成予定）

〇本社所在地：広島県尾道市
〇事業概要：①管材卸売事業、②空調衛生工事事業、③ホテル事業
〇常時使用する従業員数：280名
（2024年6月期）
〇現在の売上高： 91億円
（2024年6月期）
〇法人番号：6240001038092
〇Web：https://sanyo-gr.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

取締役社長
髙橋 宏明

AMENITY CONDUCTOR

快適な生活の提案と快適空間の創造を通じて
人の和を拡げ、よしみを結ぶパイプ役をめざします。

山陽工業は、造船の街 尾道で舶用部門（管材卸売事業）から事業をスタートし、陸機部門（空調衛生工事事業）へ進出、さらにレジャーブームの到来を見越してホテル事業にも乗り出し、地域社会の発展に貢献してきました。心地よさを未来につなぐことを目指し、新社屋を社員一人一人の活躍の土台、会社を大樹の幹、３事業を３つの枝とし、次の10年は枝葉をさらに太く大きく伸ばしながら、One Teamでビジョンを達成して参ります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2025年度の売上高達成に向けて、今まで取り組んできたダントツ・プロジェクトの理念を活かし、自分たちの強みであである「優れた人材力・技術力・商品力」をさらに伸ばしていく。

課題

①豊富な在庫に対する管理の適正化と、営業体制強化のための業務分担
②複数の大型案件を抱える一方、工事責任者のやり繰り、施工能力の強化に向けた人材の増強および能力アップ
③インバウンド対策と多様化する需要への対応による宿泊客の取込とお客様単価の向上

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

①管材卸売事業において、アイテム数の強化と在庫量の確保により、「パイプのデパート」として地域一番化を図る
②空調衛生工事事業における、独自工法による施工能力の強化と日本全国への展開による施工実績の拡大
③ホテル事業において、「尾道」のネームバリューを生かしかしたイベントによる宿泊客の受入強化

実施体制

①DX化の推進による在庫管理の強化と、メーカーや流通商社との連携による顧客ニーズへのスピーディな対応力の強化
②工場拡張と人材の新規採用・育成による施工能力強化
③「尾道」のブランド力を生かしたイベント開催による更なる地域活性化と宿泊需要の創出による宿泊客数増加およびリニューアル投資、高付加価値化によるお客様単価の向上

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです